

電気通信大学 平成19年度シラバス

| | | | |
|---------|--|----------|-------|
| 授業科目名 | スポーツ・マネジメント | | |
| 英文授業科目名 | Sport Management | | |
| 開講年度 | 2007年度 | 開講年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 前学期 | 開講コース・課程 | 昼間コース |
| 授業の方法 | | 単位数 | 2 |
| 科目区分 | 総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー | | |
| 開講学科・専攻 | 情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科 | | |
| 担当教官名 | 大鋸 順 | | |
| 居室 | 東1-403 | | |

| | |
|----------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| | |

| |
|--|
| <p>【主題および達成目標】</p> <p>(1) 主題：スポーツマネジメントには、スポーツをめぐる経営管理、組織技術、マーケティング、コミュニケーション、財務、倫理、経済、行政などの領域がある。ここではスポーツマーケティングを中心に学習する。中心的テーマは、最も進んでいるといわれるアメリカのスポーツマーケティング事情に触れながらマーケティングの基本的考え方、技術、方法などを学習する。</p> <p>(2) 到達目標：スポーツ消費者のセグメント、ブランドマネジメント、ニッチ分析、サービスクオリティの把握、スポンサーシップ適合などを理解する。</p> |
|--|

| |
|--|
| <p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>統計数学</p> |
|--|

| |
|--|
| <p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>心理学、経済学、社会学</p> |
|--|

電気通信大学 平成19年度シラバス

【教科書等】

テキストとして、スポーツマネジメント研究会編訳、G.R.Milne & M.A. McDonald著「スポーツマーケティング交換過程の経営」(道和書院)を使用する。参考書として、コトラー著「マーケティングマネジメント」(プレジデント社)、また原書としてB.J.Mullin, S.Hardy & W.Sutton著「Sport Marketing」(Human Kinetics)を使用する。

【授業内容とその進め方】

(1) 授業内容: スポーツマネジメント”考”、スポーツマーケティングの基本的考え方、ファンアー体化、スポーツ消費者、ブランドマネジメント、顧客データ-ベース、ニッチ市場、サービスクオリティ、スポンサーシップ、インターネットマーケティングなどを理解する。

(2) 授業の進め方: テキストを中心にマーケティングの考え方や技術を理解するとともに、アメリカのスポーツマーケティング事情を原書から読み取る。毎回の授業はマーケティングの講義と、原書を翻訳したプレゼンテーションを平行して行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(1) 評価方法: 出席状況、プレゼンテーション及び期末試験を総合的に評価する。評点は出席点(50%)、プレゼンテーション(20%)、試験(30%)を目安にする。

(2) 評価基準: スポーツマーケティングの基本的考え方、アプローチ及び手法(因子分析、ニッチ分析、ギャップ分析、クラスター分析、性格適合など)を身につける。

【オフィスアワー: 授業相談】

月曜日、水曜日、金曜日の午後

電気通信大学 平成19年度シラバス

| |
|--|
| |
|--|

【学生へのメッセージ】

スポーツ、スポーツビジネス、マーケティングに関心のある学生の受講を希望する。受講学生は少なくとも1回原書を翻訳したものについてのプレゼンテーションを行う。

【その他】

| |
|--|
| |
|--|